

平成30年度 / 決定

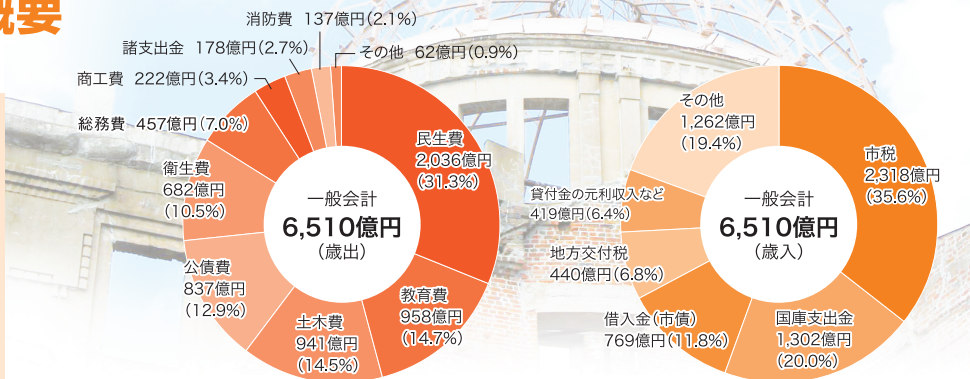
広島市当初予算の概要 (一般会計の内訳)

予算規模

一般会計： **6,509億6,794万7千円**
(対前年度当初予算 0.8%)
全 会 計： **1兆2,141億1,139万9千円**
(対前年度当初予算 ▲0.6%)

一般会計の当初予算規模は、
対前年度**0.8%の増で2年連続してプラス予算**。
全会計の予算規模は、
対前年度**0.6%の減で2年ぶりに減少**。

区 分	平成30年度 当初予算額
一般会計	6,509億6,794万7千円
特別会計	4,189億5,242万9千円
企業会計	1,441億9,102万3千円
全 会 計	1兆2,141億1,139万9千円



平成30年度当初予算の内訳

平成30年度の当初予算編成に当たっては、広島駅周辺の装いが一新されるなど広島のみちづくりが確実に進んでいることが実感できる中、これまでのまちづくりの基礎・基盤を踏まえつつ、「200万人広島都市圏構想」のもと、「人口減少・少子高齢化に打ち克ち、世界に誇れる「まち」の実現に向けてワンステップ駆け上がるための予算」とすることに意を用いました。

「活力にあふれにぎわいのあるまち」の実現に向けては、「ひろしま都心活性化プラン」に沿って「梅円形の都心」の西の核である紙屋町・八丁堀地区の活性化を加速させるため、国の支援を受けられる都市再生緊急整備地域制度を活用した取組やエリアマネジメント活動の支援などを行うとともに、引き続き広島駅南口広場の再整備に取り組みます。

さらに、広島高速5号線や新交通西風新都線などの交通ネットワー

クの整備、西広島駅北口地区や西風新都におけるまちづくり、東部地区連続立体交差事業などを着実に進めます。

また、東京オリンピック・パラリンピックを2年後に控え、4月の都市型スポーツの世界大会をはじめ、女子硬式テニスの世界大会、障害者中心の国際ヨットレース、フィギュアスケートの国際競技大会が広島で開催されます。本市としても、これらのスポーツ大会等の開催を支援し、市民が年間を通じて様々なスポーツに身近に触れる機会を確保するとともに、国内外から多くのスポーツ観戦者を呼び込むことによって、まちの活性化を図ります。

このように、限られた財源の中、引き続き事務・事業の見直しに取り組みとともに、効果・効率性の高い行政体制の構築に意を用いながら「選択と集中」を推し進め、広島の将来も展望しつつ、真に求められる施策について、重点的に予算配分しました。

「チーム力」で中四国地方の発展を リードする都市を実現する。

広島駅周辺地区の再開発

広島駅周辺地区では、B・Cブロックの再開発ビルが完成するなどハード整備が進んでいることから、本市の顔の玄関にふさわしい「まち」として持続的に発展していけるよう、地区内の事業者などによる賑わい創出や快適な環境づくりの取り組みなど地区の価値を高める活動を推進します。



東部地区連続立体交差事業の推進

本事業は東部市区(府中町～南区・安芸区～海田町)において、鉄道と道路の立体交差化や幹線道路などの整備により、交通の円滑化や南北市街地の一体化、踏切の安全確保を図るもので早期の事業着手を目指します。

安佐市民病院の移転建替え

耐震性の向上と老朽化・採あい化の解消等を図るために建て替える行うもので、荒下地区と現在の北館に機能を分化整備します。高度で先進的な医療機能、災害拠点病院としての機能及び、へき地区医療機関としての機能を荒下地区に、日常的な高齢者などの地域住民が受診できる医療機能を現在北館に整備します。

【移転先】
広島市安佐北区亀山南1丁目「荒下地区」(敷地面積:約40,000㎡)



※イメージ図であり、実際の設計図に基づくものではありません。

西広島駅周辺地区の整備事業

西の交通拠点である本地区においては、JRや路面電車・バスの乗り換え利便性の向上など交通結節機能の強化を図るため、自由道路の整備、南口駅前広場の再整備、北口駅前広場及びアクセス道路の整備に取り組みます。

西広島バイパス高架延伸の実現

広島西部方面から都心部へ向かう交通の渋滞緩和や広島市の中枢性向上などに資する重要な事業と捉えます。現在、観音本町で中断されている本事業を早期に再開するため、本市や沿線自治体とが力を合わせ官民一丸で取り組みます。



広島市の子どもの医療費補助制度 無償化の拡大!

～安心して子どもを生み育てることのできる環境づくり～

平成29年
1月より

医療費補助の対象年齢を拡大

入院は「**中学3年生**」まで
通院は「**小学3年生**」まで
さらに通院の一部負担金も見直しました。

少子高齢化社会が進展する中で次世代を担う子どもの健全育成は、ますます重要になっています。その基本となる子どもの健康づくりについては、保護者が自らの責任で取り組んでいるところですが、こうした努力にもかかわらず子どもが病気等になった場合に、経済的な理由によって必要な医療が受けられないことがないよう、支援を行う必要があります。こうした考え方により、

この度乳幼児等医療費補助制度の見直しを行い、対象年齢を拡大することによって、より多くの子どもたちの健全な発育をさらに促進することとします。なお、一部負担金については、受益者負担の考え方により安定的かつ持続可能な制度運営を行うため、所得の低い世帯における受診抑制に配慮しつつも所得に応じた負担が行われるよう制度を改めます。

対象年齢の拡大

改正前(平成28年12月末まで)	改正後(平成29年1月以降)
広島市に住民票がある ・入院・通院とも、小学校修学前の子ども 又は 小学1・2年生の発達障害のある子ども ※所得制限未満の場合に対象	広島市に住民票がある ・入院については「 中学3年生 」までの子ども ・通院については「 小学3年生 」までの子ども ※所得制限未満の場合に対象(改正前と同額)

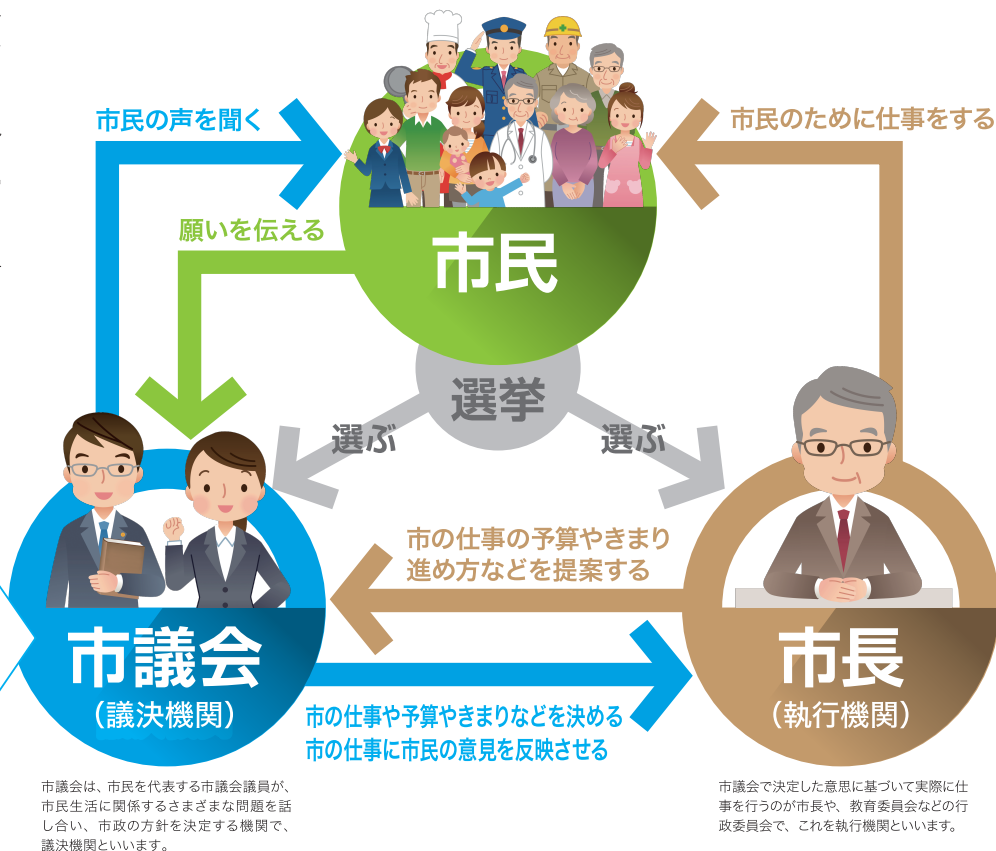
一部負担金の見直し

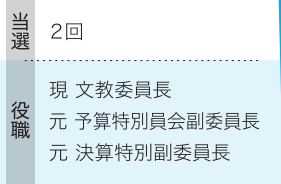
改正前(平成28年12月末まで)	改正後(平成29年1月以降)
通院 初診料算定時1日500円を限度 (月4日まで)	1.保護者の所得額が基準額未満の場合 初診料算定時1日500円を限度(月4日まで) 2.保護者の所得額が基準額以上の場合 (1) 就学前の子ども…1日1,000円を限度(月2日まで) ※初診料算定時に限らない。(初診時・再診時ともかかります) (2) 小学1～3年生…1日1,500円を限度(月2日まで) ※初診料算定時に限らない。(初診時・再診時ともかかります) (3) 第三子以降の子ども 初診料算定時1日500円を限度(月4日まで)
入院 一部負担金なし	一部負担金なし(変更なし)

LDCC 自由民主党・市民クラブ
自由民主党: Liberal Democratic Party
市民クラブ: Citizen Club

議会の仕組み

議会では、**市民の皆さん**が安心して快適に暮らしていけるように、日常生活を営むために欠くことができない、色々なことを行っています。
(例: 福祉、教育、道路、上下水道など)
このため、市政には、**市民の意見**が反映されなければなりません。そこで、市民はその代表者として、**市議会議員**や**市長**を選挙によって選び、市政の運営を委ねています。
市議会の議決機関と、**市長などの執行機関**は、全く対等な立場で、お互いに尊重し合い、協力し合いながら住みよい町をつくるために努力しています。





政策
障害者・高齢者施策について
子育て施策について
危機管理・防災について

入札制度改革
重度障害児者の為のメディカルショートステイの設置
町づくりについて

当選	7回
役職	元 広島市議会副議長 元 決算特別委員長 元 監査委員

政策
町内会、自治会、社会福祉協議会のあり方
東区、広島駅周辺の整備(ソフト面)
安佐市民病院の活用と中山間地域のまちづくり

主な提言

- エリアマネジメントについて
- 人にやさしいおもてなしの街づくりについて
- 県の高度医療に関する市のありかたについて

当選	9回
役職	元 広島市議会議長 元 広島市議会副議長 元 予算特別委員長

政策
高齢者福祉の充実について
町内会の活性化について
子育て支援について

主な提言

- 長束八木線の整備について
- 町内会・自治会の加入について
- 保育園の待機児童の解消について

当選	3回
役職	現 議会運営委員会委員 元 厚生委員長 元 経済観光委員長

政策
広島市をアジアのジュネーブにする
観光・インバウンド促進政策
少子高齢社会における社会福祉政策

主な提言
広島市をアジアのジュネーブにする
地域経済における金融と創業について
空き家対策と市営住宅のあり方について

当選	2回
役職	現 消防上下水道副委員長 元 総務副委員長 元 経済観光環境副委員長

障がい者生活支援事業の推進
紙屋町・八丁堀のにぎわいの推進
子供に視点を置いた地域コミュニティの推進

西広島バイパス高架延伸事業について
ピースツーリズムにつながる「稼ぐ観光」について
高齢者福祉・障害者福祉・子供の見守りの推進

当選	6回
役職	現 広島市議会 副議長 元 議会運営委員長 元 大都市税財政対策特別 委員長

政策
広島市の都市基盤整備について
青少年の健全育成（学力向上、成長支援、平和活動等）について
地域コミュニティの振興と福祉のまちづくりの推進について

主な提言

- JR 西広島駅周辺整備について
- アストラムライン西風新都線の延伸について
- 国道2号線西広島バイパスの延伸について

当選	13回
役職	元 広島市議会議長…2回 元 広島市議会副議長 元 予算特別委員長

政策

広島駅周辺整備について
黄金山を観光施設にする為の整備について
東部地区連続立体の船越周辺の促進について

主な提言

- 200 万人広島都市圏構想について
- 広島駅周辺整備について
- 比治山、黄金山の公園化計画について

当選 3回

役職 現 都市活性化対策特別委員長
元 厚生委員長
元 建設委員長

政策
障害児（者）福祉の充実
森林・林業政策の推進
スポーツの振興

主な提言

- 障害者の医療コーディネート事業について
- 木質バイオマスの利活用について
- 広島広域公園の活性化の検討について

当選	1回
役職	現 経済観光環境副委員長 現 広報委員

政策
安全・安心なまちづくりについて
子育て支援について
健康づくりの推進と福祉の充実について

主な提言
広島豪雨災害被災地の復興まちづくりについて
都市部における農業継承について
児童館の早期整備について

当選	5回
役職	現 予算特別委員長 元 決算特別委員長 元 安全・安心まちづくり 対策特別委員長

政策
住民のまちづくり支援
道路、鉄道行政の推進と地域公共交通の充実
地域文化の伝承

主な提言

8.20豪雨災害復興
JR可部線電化延伸と国道54号可部バイパス建設整備促進
新安佐市民病院建て替えと現病院跡地対策

当選	7回
役職	元 予算特別委員長 元 決算特別委員長 元 総務委員長

政策
高齢者福祉の充実
長時間勤務の解消
本市の財政運営方針の取組み

高年齢いきいきポイント事業の拡大
働き方改革について
基金・市債の健全化の取組みについて

当選	4回
役職	現 予算特別副委員長 元 消防上下水道委員長 元 広報委員長

政策
教育環境の整備、教育内容の充実
公共交通に、共通カード導入
広域公園の充実・活性化

紙屋町周辺を中心とした都心活性化
広域公園の充実・整備
教科書採択について

当選	1回
役職	現 厚生副委員長 現 議会改革推進会議委員

政策
住宅団地の活性化と空き家対策
青少年の健全育成全般
新安佐市民病院の活用と中山間地域のまちづくり

主な提言

- 高陽地区へのスマートインターチェンジ設置について
- 青少年の居場所づくりと保護者へのサポート方法
- 高齢者福祉と待機児童対策について

【座右の銘】 初志貫徹